

令和3年度

財政援助団体等監査報告書

仙北市監査委員

仙発監第 11 号
令和 4 年 2 月 4 日

仙 北 市 長 田 口 知 明 様
仙 北 市 議 会 議 長 黒 沢 龍 己 様

仙北市監査委員 高橋 祐 策

仙北市監査委員 小林 幸 悦

令和 3 年度財政援助団体等監査の結果について

地方自治法第 199 条第 7 項の規定により、令和 3 年度の財政援助団体等監査を実施したので、その結果を同条第 9 項の規定により報告します。

目 次

第1	監査の期間	6
第2	監査の執行年月日及び対象団体	6
第3	監査の方法	6
第4	監査の結果	7
	仙北市民プレミアム商品券事業費補助金	9
	新しい旅のカタチ創造事業費補助金	11
	地域運営体活動推進費交付金	13
	指定管理施設支援補助金	35
	花葉館・角館森林総合利用施設【公の施設の指定管理者】	51

注) この報告書における機関名(所管課・担当課)は、令和3年10月1日時点の名称である。

令和3年度財政援助団体等監査報告書

第1 監査の期間

令和3年11月11日から令和4年2月3日まで

第2 監査の執行年月日及び対象団体

財政援助団体等については、令和2年度に市が補助金等の財政的援助を与えた団体等の中から次の団体等を抽出し、監査を実施した。

執行年月日	所管課等	監査対象補助金等
令和3年 11月11日（木）	商 工 課	仙北市民プレミアム商品券事業費補助金
11月12日（金）	観 光 課	新しい旅のカタチ創造事業費補助金
11月17日（水）	企 画 政 策 課	地域運営体活動推進費交付金
	事務事業総合調整室	指定管理施設支援補助金
11月18日（木）	農 林 整 備 課	花葉館・角館森林総合利用施設 【公の施設の指定管理者】

第3 監査の方法

監査対象団体等に係る出納その他事務の執行について、適正かつ効率的に行われているか、また、それに関する所管課等の事務が適正に執行されているかについて、関係諸帳簿の提出を求め、関係職員から説明を聴取し、その他必要と認めた監査を実施した。

なお、監査における主な着眼点は次のとおりである。

1 財政援助団体監査

(所管課関係)

- (1) 補助金等の決定は、法令等に適合しているか。
- (2) 補助金等交付要綱は整備されているか。
- (3) 補助金等の交付目的及び補助対象事業の内容は明確か。公益上の必要性が認められるか。
- (4) 補助対象経費が明確になっているか。
- (5) 任意団体に対する補助金等の経理についての指導監督は適切に行われているか。
- (6) 補助金等の効果、条件履行の確認は実績報告書等により行われているか。

(団体関係)

- (1) 補助金等の交付申請書の提出、補助金等の請求・受領は適時に行われているか。
- (2) 補助事業は計画及び交付条件に従って実施され、十分に効果が上げられているか。
- (3) 補助金等が補助対象事業以外に流用されていないか。
- (4) 補助金等の収支等会計経理は適正に行われているか。
- (5) 出納関係の帳票の整備、記帳は適正か。
- (6) 領収書等の証拠書類の整備、保存は適正か。
- (7) 実績報告は適正に行われているか。

2 公の施設の指定管理者監査

(所管課関係)

- (1) 公の施設の管理を行わせる団体の指定は、法、条例等に根拠をおいているか。
- (2) 指定管理者の指定は、適正・公正に行われているか。
- (3) 管理に関する協定等の締結は、適正に行われているか。
- (4) 協定書等には、必要事項が適正に記載されているか。
- (5) 管理に関する経費の算定、支出の方法、時期、手続等は適正になされているか。
- (6) 事業報告書の点検は適切になされているか。
- (7) 指定管理者に対して適時かつ適切に報告を求め、調査し、又は指示を行っているか。
- (8) 指定管理者において施設の利用促進を図ることとしている場合は、利用状況に注意を払い、利用の奨励に努めているか。

(指定管理者関係)

- (1) 施設は関係法令（条例を含む。）の定めるところにより適切に管理されているか。
- (2) 協定等に基づく義務の履行は適切に行われているか。
- (3) 利用料金制を採用しており、かつ指定管理者が定める場合、利用料金の設定等は適正になされているか。
- (4) 利用促進のための努力はなされているか。
- (5) 公の施設の管理に係る収支会計経理は適正になされているか。また、他の事業との会計区分は明確になっているか。
- (6) 公の施設の管理に係る出納関係帳簿、記帳は適正になされているか。また、領収書類の整備、保存は適切になされているか。
- (7) 公の施設の管理に係る管理規程、経理規程等の諸規程は、整備されているか。

第4 監査の結果

今回の財政援助団体等監査では、公の施設の指定管理者1件を含む5件について、説明を求め監査を実施した。

監査の結果、補助金等は交付目的に沿って執行されており、出納その他の事務は概ね適正に処理されているものと認められたが、補助金の使途において実績報告書等の内容確認が十分でない部分が見受けられたので、今後は詳細な内容確認について要望する。

補助金等交付要綱についても、補助金ごとに目的、内容等細かな点に相違があるため、各々の交付要綱を制定することが望ましいと思われるので、検討いただきたい。

地域運営体については、その地域の特色により多彩な活動が行われているようであるが、地域により執行率に大きな偏りが見受けられたので、今一度あり方について検討いただきたい

い。

公の施設の指定管理者についても、概ね適正に処理されているものと認められる。今後、第三セクターの経営改善等について議論が進められると思うので、期待したい。

各団体の概要等は、次頁以降のとおりである。なお、監査の際に見受けられた事務処理上留意すべき軽微な事項については、所管課長等に対して改善又は検討を要望したので、記述を省略する。

仙北市民プレミアム商品券事業費補助金

1. 補助金等の名称 仙北市民プレミアム商品券事業費補助金
2. 担当部課等名 農林商工部 商工課
3. 交付団体等 仙北市商工会
4. 補助金等交付金額 95,301,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年6月29日
6. 実績報告年月日 令和3年3月1日
7. 補助金等交付根拠等 無
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の低迷に対する消費の喚起や住民生活の支援を行うとともに、地域経済の活性化に寄与する。
9. 事業の内容 1セット額面1,000円券13枚分のプレミアム商品券（券面額13,000円）を30,000セット発行し、1セット10,000円で販売する。
1セットの内訳は、1,000円全店共通券6枚、1,000円大型店専用券7枚の計13枚。
利用期間は、令和2年8月8日～令和2年12月31日。
販売対象者は、仙北市内在住の市民（仙北市に住民票のある方）。
10. 事業の効果・実績 プレミアム商品券の使用率（換金率）は、99.7%で、388,840,000円が仙北市内で確実に循環され、地域経済の下支えとなった。
加えて、アンケート調査からプレミアム商品券1セット当り4,080円、総額122,000,000円の消費喚起額があることの推計が示され、これらの結果から消費者の囲い込みと消費需要喚起という観点から所期の目的達成はできた。

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額 (円)
商品券売上	300,000,000
市補助金 (プレミアム)	89,732,000
市補助金 (事業運営費)	5,569,000
商工会負担金	487
雑収入	579
合計	395,302,066

(支出)

項目	決算額 (円)
商品券換金額	388,840,000
商品券印刷費	1,257,331
ポスター印刷費	118,800
チラシ印刷費	193,490
幟旗作成費	511,600
チラシ折込費	109,963
人件費	731,925
警備費	808,483
消耗品費	456,248
事務費	374,301
振込手数料	153,120
雑費	113,054
協議会活動費	485,244
感染症対策費	255,928
予備費	892,579
合計	395,302,066

収入金額

支出金額

395,302,066円 - 395,302,066円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

新しい旅のカタチ創造事業費補助金

1. 補助金等の名称 新しい旅のカタチ創造事業費補助金
2. 担当部課等名 観光文化スポーツ部 観光課
3. 交付団体等 乳頭温泉組合
4. 補助金等交付金額 5,465,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年11月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月12日
7. 補助金等交付根拠等 無
8. 事業の目的

withコロナ、afterコロナを見据え、新しい生活様式にあわせた「新しい旅のスタイル」を、「温泉」「農泊」「歴史文化」といったテーマを柱に、新たなコミュニケーションツールの開発と運用によって模索することを目的とし、本事業では「乳頭温泉郷」をモデルとした「温泉ステイ」の提案で観光資源の磨き上げを推進する。
9. 事業の内容

旅行者と仙北市のローカルコミュニティをつなぐプラットフォームをオンライン上に整備し、オススメの旅の診断アプリを通じて、新しい旅のカタチを提案し、ニューノーマルを意識した顧客層に対して、魅力ある仙北市の活きた情報を提案し誘客をめざすもの。
10. 事業の効果・実績
 - ・「AKiTaBi12seasons」と名付けたウェブサイトを制作。
 - ・「新しい旅のカタチ」をテーマに診断アプリを実装し、4コース12コンテンツのそれぞれの旅へ誘導する仕組みを構築。
 - ・コミュニティページの入口を構築。ライターなどによる執筆、それに対する旅行者や市民などとのコメントのやりとりなどが展開していくことを想定している。
 - ・Instagramによるライブラリー（ギャラリー）を設置。画像に強いSNSのInstagramを使って画像によるプロモーション展開していく。
 - ・Live/Movieコンテンツを設置。動画や旅行者と現地をつなぐライブ配信などを展開していく。
 - ・アプリやサイト内のコンテンツは、日本語／英語による2カ国語展開。
 - ・新型コロナウイルスの状況を見ながら、乳頭温泉組合では「12seasons」サイトを核に誘客展開をしていく予定とのこと。

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額 (円)
(市) 補助金	5,465,000
合計	5,465,000

(支出)

項目	決算額 (円)
委託費	5,134,800
事務経費	330,200
合計	5,465,000

収入金額

5,465,000円

支出金額

5,465,000円 = 0円

監査委員の意見

事務経費について、提出された書類だけでは詳細な使途がわかりづらく補助対象外経費に支出されている場合も考えられる。使途について、さらに詳細な説明を求めるなど確認するよう努められたい。

地域運営体活動推進費交付金 (角館まちづくり地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 角館まちづくり地域運営体
4. 補助金等交付金額 3,471,189円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年4月9日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域振興を課題とした角館のまちづくりを進め、にぎわいを創造する。地域住民に地域運営体の存在価値を認めていただけるような活動の展開を図る。
9. 事業の内容
 - 地域振興につなげる事業
 - ・運営体施設の利用環境整備
 - ・まち角通信の発行
 - ・イルミネーション装飾
 - 環境保全・美化事業
 - ・花で彩る町づくり
 - ・町内のしだれ桜の夜間照明
 - ・病虫害駆除事業
 - ・古城山、里山再生事業、外ノ山・花場山の遊歩道整備、NPO法人角館里山再生プロジェクトと共催で実施
 - 地域の伝統文化を継承する事業
 - ・灯籠流し
 - ・角館のお祭り、鹿島流し、火振りかまくら
 - 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・子育て等支援事業
 - ・シルバーライフを楽しむ集い事業
 - ・町内活性化支援事業
 - ・若者が定住できる町づくり
10. 事業の効果・実績
 - 地域振興につなげる事業
 - ・拠点施設維持管理費
 - 事務所の維持管理費(電気料、光熱費、電話料等)

・イルミネーション装飾

冬期間の町おこしの一環として12月1日から翌年の2月14日まで横町街路樹と駅前タクシープール・「駅前蔵」の横のしだれ桜に装飾をしました。点灯式は新型コロナウイルスの為に中止とし、運営体の役員で点灯しました。

・各町内イベント支援

5町内(桜美町、小人町、七日町、岩瀬本町、上新町)に支援。

・「まち角通信」の発行

事業中止に伴い、年3回の予定のうち2回発行。

・その他

地域運営体の存在をアピールするため、四季折々にショーウィンドウの飾りを替え、通行する人々の目を引く取り組みをしています。仙北市商工会主催の「ひなめぐり」の会場としても利用されました。

○環境保全・美化事業

・花で彩る町づくり支援事業

地域住民や観光客に楽しんでいただくため、太田・佐藤両種苗店と各町内の協力をいただき12町内380個のプランターを設置。また町内独自でプランターへの植栽を実施した町内へは、花等の支援を実施。猛暑の中、水やり等にご尽力いただいた。

・環境整備

NPO法人角館再生プロジェクトと共同で公園・東屋・頂上・斜面等の草刈りや雑木の伐採を行ったほか、紅山桜10本を記念植樹した。さらに外ノ山から古城山までトレッキングを実施した後、古城山の登山道の両側にアジサイの苗木60本を植栽した。

・研修旅行

19名が参加。古城山にアジサイを植栽するにあたり、男鹿市雲昌寺のあじさいを見学。

○地域文化の継承事業

・伝統行事の継承支援事業

鹿島神社(谷地町)の祭典、火振りかまくら行事に支援。

○福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業

・子育て等支援事業

子育て支援団体「はっぴい・ママ」と連携して子育て支援に取り組み、「正月飾り」と「パーソナルカラー診断」を体験。

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
(市) 交付金	3,471,189
雑収入	20
合計	3,471,209

(支出)

項目	決算額(円)
旅費	65,100
報償費	993,000
需用費	732,783
役員費	115,636
賃借料	230,112
原材料費	1,269,678
備品購入費	64,900
合計	3,471,209

収入金額

3,471,209円

支出金額

3,471,209円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (雲沢地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 雲沢地域運営体
4. 補助金等交付金額 1,362,415円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年5月25日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域振興と地域の安全・安心に関する事業を実施し、特色ある地域づくりを進める。
9. 事業の内容
 - 地域特産物研究開発事業
 - ・第6次産業先進地研修視察
 - ・雲沢「柿の郷」づくり
 - ・特用林産物栽培研究
 - ・農産物品評会開催事業
 - 地域環境美化、安心安全対策事業
 - ・広場環境整備事業(舗装)
 - ・桜の里づくり事業(整枝)
 - ・環境美化活動(花の植栽)
 - ・公共施設周辺草刈
 - ・集会施設補修支援
 - 地域文化の調査、継承事業
 - ・神社、史跡等の調査補修支援
 - 高齢者障がい者世帯等支援事業
 - ・敬老会の開催
 - ・市から貸与の除雪機械点検整備
 - ・高齢者交流事業支援
 - 地域間及び世代間交流支援事業
 - ・4地区かたるべ会交流事業支援
 - 運営体広報発行
 - ・地域運営体広報発行
 - 事務費
 - ・郵便料、消耗品、コピー使用料、費用弁償等

10. 事業の効果・実績

雲沢地域運営体の事業計画に対し交付金を交付

○地域特産物研究開発事業

西長野地区で舞茸の試験栽培。収穫した舞茸を西保育園の給食材料として提供。

○地域環境保全美化、安心安全対策事業

集会施設前の補装を実施。(古寺集会所前)

集会施設等の補修事業を支援。(下碓集会所)

公共施設周辺、広場等の草刈りを実施。(八割運動広場、西長野交流センター、入見内川周辺、旧下延小学校グラウンド)

公共施設の冬囲い事業を支援。(西長野交流センター)

花壇を設置。(上町家地内)

災害時に避難所となる集会施設等へ避難時に使用する備品を配置。(座椅子110脚、座机6台)

○事務費

郵便料、コピー機使用料、費用弁償

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
(市) 交付金	1,362,415
雑収入	17
合計	1,362,432

(支出)

項目	決算額(円)
地域特産物研究開発事業	43,950
地域環境美化安心、安全対策事業	1,288,845
地域文化調査継承事業	0
高齢者、障害者世帯支援事業	0
地域間及び世代間交流支援事業	0
運営体広報発行事業	0
事務費	29,637
合計	1,362,432

収入金額

1,362,432円

支出金額

1,362,432円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

予算に対する執行率が低く、事業等の見直しを含め検討いただきたい。

地域運営体活動推進費交付金 (白岩地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 白岩地域運営体
4. 補助金等交付金額 2,670,855円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年5月7日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域振興と地域の安全・安心に関する事業や伝統芸能の継承、新たな白岩焼きの可能性への挑戦、昔に地域で行っていた事象等をたどるふるさと再発見事業を実施し、特色ある地域づくりを進める。
9. 事業の内容
 - 地域内交流促進事業
 - ・ 菌田豊穰まつり
 - ・ 未知の駅祭り
 - ・ ふるさと再発見事業
 - ・ スポーツ振興支援事業
 - 地域環境美化保全向上事業
 - ・ 花壇の整備
 - ・ 不法投棄防止看板周辺整備
 - ・ 抱返り地区不法投棄防止フェンス設置及び周辺整備
 - ・ 集落会館周辺整備事業
 - 地域文化の伝承事業
 - ・ 館山整備事業
 - ・ ささら舞獅子頭等修復事業
 - ・ 白岩城址燈火祭共催事業
 - ・ 大威徳山参道等周辺整備事業
 - ・ 白岩陶芸塾整備事業
 - 高齢者と子ども交流事業
 - ・ 世代間交流事業
 - ・ 高齢者等除雪支援事業
10. 事業の効果・実績 白岩地域運営体の事業計画に対し交付金を交付

- 地域の特性を活かした産業振興事業促進事業
 - ・未知の駅祭り
 - ・ふるさと再発見事業
 - ・スポーツ振興支援事業
- 地域環境美化保全向上事業
 - ・花壇の整備
 - ・不法投棄防止
 - ・抱返り地区不法投棄防止フェンス設置及び周辺整備
 - ・集落会館周辺整備事業
- 地域文化の伝承事業
 - ・館山整備事業
 - ・ささら舞獅子頭等修復事業
 - ・白岩城址燈火祭共催事業
 - ・大威徳山参道等周辺整備事業
 - ・陶芸塾整備事業
- 福祉マンパワー育成他必要と認める事業
 - ・高齢者等除雪支援
- 会議費
 - ・会議会場借り上げ代、暖房費ほか
- 事務費
 - ・コピーその他事務消耗品費等

11. 事業収支の状況

(収入)		(支出)	
項目	決算額 (円)	項目	決算額 (円)
(市) 交付金	2,670,855	地域の特性を活かした産業振興事業促進事業	218,440
雑収入	14	環境保全・美化事業	1,143,471
		地域文化の継承等事業	1,094,400
		福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業	62,173
		会議費	114,000
		事務費	38,385
合計	2,670,869	合計	2,670,869

収入金額

2,670,869円

支出金額

2,670,869円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (中川地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 中川地域運営体
4. 補助金等交付金額 1,313,432円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年5月27日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域の融和、課題解決、夢の実現、産業育成、福祉、安全安心対策を進める。
9. 事業の内容
 - 地域の特性を活かした産業振興事業
 - ・西洋わさびの商品開発を支援
 - 環境保全・美化事業
 - ・清水環境整備事業
 - ・集落施設等補修事業
 - ・中川地区山村広場周辺整備事業
 - 地域文化の継承等事業
 - ・館越城址遊歩道整備支援事業
 - ・山谷薬師散策路補修整備支援事業
 - 福祉マンパワー育成ほか必要と認める事業
 - ・集落ごとに各種祭りを実施し、住民の連携に寄与
 - ・高齢者世帯防災事業への参加
10. 事業の効果・実績 中川地域運営体の事業計画に対し交付金を交付
 - 地域の特性を活かした産業振興事業
 - ・西洋わさびの商品開発を支援
 - わさびすり下ろし機購入
 - 環境保全・美化事業
 - ・清水環境整備事業
 - ・集落施設等補修事業
 - ・中川地区山村広場周辺整備事業
 - 地域文化の継承等事業
 - ・館越城址遊歩道整備支援事業

- ・ 山谷薬師散策路補修整備支援事業
- 福祉マンパワー育成ほか必要と認める事業
 - ・ 中川地域各集落夏祭り・雪祭り支援事業
小勝田下村地区で雪祭り実施
 - ・ 高齢者世帯防災事業
 - ・ 各集落会館へ消毒用アルコールを配布
 - ・ ゴミポイ捨て禁止旗取付作業
 - ・ 遺跡周辺草刈り作業
- その他市長が認める事業
 - ・ 事務消耗品、通信費、会議費、役員出務

11. 事業収支の状況

(収入)		(支出)	
項目	決算額 (円)	項目	決算額 (円)
(市) 交付金	1,313,432	地域の特性を活かした産業振興事業	165,000
雑収入	8	環境保全・美化事業	465,126
		地域文化の継承等事業	467,550
		福祉マンパワー育成事業	53,329
		その他市長が認めた事業	162,435
合計	1,313,440	合計	1,313,440

収入金額 支出金額
 1,313,440円 - 1,313,440円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (生保内地域運営体「獄の会」)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 生保内地域運営体「獄の会」
4. 補助金等交付金額 3,366,511円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年4月22日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域の振興及び安心・安全に関する事業を実施し、特色ある地域づくりを進める。
9. 事業の内容
 - 地域の特性を活かした産業振興事業
 - ・水沢地区景観管理事業
 - ・潤いと賑わいの町づくり事業
 - 環境保全・美化事業
 - ・電光掲示板維持管理事業
 - ・イルミネーション設置事業(武蔵野下4)
 - ・町内会館投光器配備事業
 - ・大沢地区ひまわり園造成事業
 - ・刺巻湿原の花木植栽事業
 - ・町内会館センサー付きLEDライト設置事業
 - ・町内会館座卓テーブル設置事業
 - ・緊急時避難救助用品備付事業
 - ・大型防水デジタル温度計設置事業
 - ・クニマス歓迎看板大規模修繕事業
 - 地域文化の継承等事業
 - ・第5回田沢湖歴史再発見塾
 - 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・敬老会開催事業
 - その他市長が認めた事業
 - ・生保内小学校総合学習支援事業
 - ・事務局費
 - ・保険加入
10. 事業の効果・実績 生保内地域運営体の事業計画に対し交付金を交付
 - 地域の特性を活かした産業振興事業

・潤いと賑わいの町づくり事業

新幹線が停車する田沢湖駅前の活性化のため、冬期間はイルミネーションを設置するほか、通年にわたり環境美化や花壇整備により賑やかさを演出した。

○環境保全・美化事業

・電光掲示板維持管理事業

仙北市や生保内地域の行事を住民などに広く広報する電光掲示板維持管理を継続した。

・イルミネーション設置事業(武蔵野下4)

つつじ祭りやクリスマス、年末年始などの期間中に生保内公園内に電飾LEDイルミネーションを設置する事業を継続した。

・町内会館投光器配備事業

災害への対応を検討する町内会へ防災強化のため、発電機で使える投光器を設置した。

・大沢地区ひまわり園造成事業

「クニマス未来館」付近の休耕田に、ひまわり園を造成することにより、来場者の目を楽しませるほか、大沢地区の景観保護に務めた。

・刺巻湿原の花木植栽事業

水芭蕉湿原周辺に花木を植栽し、水芭蕉から紅葉の秋まで、季節を通じて訪れる観光客を楽しませる場所を作り、仙北市の観光PRに寄与した。

・町内会館センサー付きLEDライト設置事業

防犯・防災に対応するため、町内会にセンサー付きLEDライトを設置する。町内会に希望を取り予算内で設置した。

・町内会館座卓テーブル等設置事業

希望する町内会に、座卓テーブルと折りたたみパイプ椅子を配備した。

・緊急時避難救助用品備付事業

災害時に備え緊急用備品を設置した。(緊急用毛布・懐中電灯・救急箱等)

・クニマス歓迎看板大規模修繕事業

平成24年に設置した看板は、腐食が進み大規模な修繕が必要な状態であり新たな枠やフィルムの張り替えなどの補修をした。

○その他市長が認めた事業

・事務局費

①除雪時保険加入事業

冬期間は町内会のボランティア除雪作業に、事故後の補償のため、また、通年では、費用弁償を伴う作業へ、福利厚生の実施を図るための傷害保険に加入した。

・生保内小学校の総合的な学習を支援した。

・運営体事業の消耗品の購入、事務経費を支出した。

・町内会が行う総会等の資料を印刷した。

・生保内地域運営体の費用弁償を支給した。

11. 事業収支の状況

(収入)

項 目	決算額 (円)
(市) 交 付 金	3,366,511
雑 収 入	20
合 計	3,366,531

(支出)

項 目	決算額 (円)
1 地域の特性を活かした産業振興事業	197,542
1)潤いと賑わいの町づくり事業	197,542
2)水沢地区景観管理事業	0
2 環境保全・美化事業	2,308,416
1)電光掲示板維持管理事業	152,704
2)イルミネーション設置事業(武蔵野下4)	179,960
3)刺巻湿原の花木植栽事業	264,000
4)大沢地区ひまわり園造成事業	136,329
5)町内会館投光器配備事業	72,600
6)町内会館センサー付きLEDライト設置事業	47,685
7)町内会座卓テーブル設置事業	913,880
8)緊急時等避難救助用品備付事業	200,258
9)大型防水デジタル温度計設置事業	0
10)クニマス歓迎看板大規模修繕事業	341,000
3 地域文化の継承等事業	0
1)第5回田沢湖歴史再発見塾事業	0
4 福祉マンパワー育成ほか事業	0
1)敬老会開催事業	0
5 その他市長が認めた事業	860,573
1)生保内小学校総合的な学習支援事業	6,740
2)事務局費	525,043
3)保険加入事業	328,790
合 計	3,366,531

収入金額

3,366,531円 -

支出金額

3,366,531円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (神代地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 神代地域運営体
4. 補助金等交付金額 3,336,121円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年5月8日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域住民に運営体についての理解を深めるとともに、多岐にわたる事業を展開し、明るく活力のある地域づくりを目指す。
9. 事業の内容
 - 生活環境支援関係
 - ・安心、安全で潤いのある生活環境事業
 - ・環境美化及び景観づくり事業
 - 福祉関係
 - ・長寿いきいき活動事業
 - 観光伝統文化関係
 - ・地域伝統文化継承事業
 - 産業振興支援部
 - ・地域の特性を活かした産業振興対策
 - 青年女性部
 - ・地域文化、スポーツ年代間交流の企画
 - ・総合型神代スポーツクラブ事業
 - ・神代音楽祭(神代小)学習発表会を通し地域の方々と交流する。
10. 事業の効果・実績 神代地域運営体の事業計画に対し交付金を交付
 - 生活環境関係
 - ・地域環境美化事業
景勝地の環境整備
 - 福祉関係
 - ・長寿を祝う会開催事業
 - 観光伝統文化関係

- ・抱返り紅葉祭連携事業
- 地域の特性を活かした産業振興対策
 - ・学校教育との連携事業
 - 神代小学校3年生といぶりがっこの植え付けから販売まで
 - ・加工グループの施設利用開始
- 青年女性部
 - ・世代間交流事業
 - イルミネーション11/20～12/30

11. 事業収支の状況

(収入)		(支出)	
項目	決算額 (円)	項目	決算額 (円)
(市) 交付金	3,336,121	【 総 務 部 】	918,048
雑 収 入	13	「生活環境関係」	
		安心・安全で潤いのある生活環境事業費	0
		環境美化及び景観づくり事業費	16,000
		「福祉関係」	
		長寿いきいき事業	550,568
		「観光伝統文化関係」	
		地域文化継承事業費	351,480
		【産業振興支援部】	573,862
		地域の特性を活かした産業振興事業費	573,862
		【青年女性部】	850,000
		地域マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業	850,000
		事 務 局 費	994,224
合 計	3,336,134	合 計	3,336,134

収入金額 支出金額
 3,336,134円 - 3,336,134円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (田沢地域運営体「荷葉」)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 田沢地域運営体「荷葉」
4. 補助金等交付金額 3,126,829円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年4月27日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 田沢地域運営体「荷葉」の活動により、地域の夢の実現、産業育成、福祉、安全安心対策を進めていく。
9. 事業の内容
 - 地域の特性を活かした産業振興事業
 - ・特産長芋栽培実験事業
 - ・地域特産品製造販売事業
 - ・原木きのこ栽培実験事業
 - ・地域特産品開発・消費拡大事業
 - ・むらの喫茶店「田沢」運営事業
 - 環境保全・美化事業
 - ・花と果実の里づくり事業
 - ・田沢観光スポット整備事業
 - 地域文化の継承等事業
 - ・田沢地区伝統行事等支援事業
 - ・歳末チャリティ村民文化祭支援事業
 - 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・地域内ボランティア支援事業
 - ・敬老を祝う会開催事業
 - ・地域間世代交流スポーツ等開催事業
 - その他市長が認めた事業
 - ・運営体組織総務管理費
10. 事業の効果・実績 田沢地域運営体の事業計画に対し交付金を交付
 - 地域の特性を活かした産業振興事業
 - ・伝統野菜田沢長芋技術伝承生産拡大事業
 - 田沢長芋の技術伝承及び生産拡大

- ・地域特産品製造販売事業
「わらび会」、「荷葉工房」への運営経費一部支援
- ・原木きのこ栽培実験事業
原木きのこ植菌等経費
- ・地域特産品開発・消費拡大事業
特産品等シール作成経費
- ・むらの喫茶店「たざわ」運営事業
運営グループに対し運営経費の一部支援
- 環境保全・美事業業
 - ・花と果実の里づくり推進事業
NPOたざわ村との協働による花木の植栽
 - ・田沢観光スポット整備事業
「亀石」「寝仏様」の環境整備
- 地域文化の継承等事業
 - ・田沢地区伝統行事等支援事業
電気代
- 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・地域ボランティア支援事業
プール監視謝礼等
 - ・敬老を祝う会開催事業
写真代(傘寿)、記念日
 - ・地域間世代交流スポーツ等開催事業
室内運動用品等購入経費
- その他市長が認めた事業
 - ・運営体組織総務管理費
事務費・広報発行費等

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
(市) 交付金	3,126,829
事業収入	15,180
雑収入	7
合計	3,142,016

(支出)

項目	決算額(円)
伝統野菜田沢長芋技術 伝承生産拡大事業	379,405
地域特産品製造販売 事業	700,000
原木きのこ栽培事業	122,175
地域特産品開発・消費 拡大事業	104,830
むらの喫茶店「たざわ」 運営事業	750,000
花と果実の里づくり 推進事業	282,250
田沢観光スポット整備 事業	11,100
田沢地区伝統行事等 支援事業	3,420
歳末チャリティ・村民 文化祭事業	0
地域内ボランティア支援 事業	71,274
敬老を祝う会開催事業	120,880
地域間世代交流 スポーツ等開催事業	114,590
運営体組織総務管理費	482,092
合計	3,142,016

収入金額

3,142,016円

支出金額

3,142,016円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

地域運営体活動推進費交付金 (西明寺地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 西明寺地域運営体
4. 補助金等交付金額 1,727,923円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年4月1日
6. 実績報告年月日 令和3年3月31日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域振興と地域の安心・安全に関する事業を実施し、特色ある地域づくりを進める。
9. 事業の内容
 - 地域の特色を活かした産業振興事業
 - ・特産品加工事業
 - ・ひまわり搾油事業
 - ・地場生産物の加工活用事業
 - 環境保全・美化事業
 - ・桧木内川清流保護河川景観維持(小山田)
 - ・桧木内川河川公園草刈り(門屋)
 - ・袖野地区景観維持事業
 - ・古堀田城跡周辺景観保全事業
 - ・高野、外谷地地区景観維持事業
 - ・地域防災事業
 - ・地域(集落)の課題解決
 - 地域文化の継承等事業
 - ・踊りの伝承事業
 - ・西明寺地区伝統行事等支援事業
 - 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・高齢者等冬期支援事業
 - ・多世代交流事業
 - ・高齢者感謝の集い事業
 - ・六本杉石楠花会高齢者交流事業
 - ・西明寺小学校生と地域住民との交流事業
 - ・西木Jr. BC等冬季活動支援事業
 - ・500才野球等活動支援事業
 - ・内陸線利用促進事業

- ・その他運営体が必要と認める事業
- その他市長が認めた事業
- ・事務費

10. 事業の効果・実績

- 地域の特色を活かした産業振興事業
 - ・ひまわり搾油事業
 - ・地場生産物の加工活用事業
- 環境保全・美化事業
 - ・袖野地区景観維持事業
 - ・地域防災事業
- 地域文化の継承等事業
 - ・踊りの伝承事業
 - 指導者報酬等
 - ・西明寺地区伝統行事等支援事業
- 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・多世代交流事業
 - ・六本杉石楠花会高齢者交流事業
 - ・西木Jr. BC等冬季活動支援事業
 - ・内陸線利用促進事業
 - ・その他運営体が必要と認める事業
- その他市長が認めた事業
 - ・事務費

11. 事業収支の状況

(収入)

項目	決算額(円)
(市) 交付金	1,727,923
雑収入	21
合計	1,727,944

(支出)

項目	決算額(円)
地域の特色を活かした産業振興事業	497,119
環境保全・美化事業	365,885
地域文化の継承等事業	176,470
福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業	506,026
その他市長が認めた事業	182,444
合計	1,727,944

収入金額

1,727,944円 -

支出金額

1,727,944円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

予算に対する執行率が低く、事業等の見直しを含め検討いただきたい。

地域運営体活動推進費交付金 (松木内地域運営体)

1. 補助金等の名称 地域運営体活動推進費交付金
2. 担当部課等名 総務部 企画政策課
3. 交付団体等 松木内地域運営体
4. 補助金等交付金額 1,691,378円
5. 補助金等交付決定年月日 令和2年4月6日
6. 実績報告年月日 令和3年3月30日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市地域運営体交付金交付要綱
8. 事業の目的 地域振興と地域の安心・安全に関する事業を実施し、特色ある地域づくりを進める。
9. 事業の内容
 - 地域の特色を活かした産業振興事業
 - ・特産品開発事業
 - ・産業振興推進事業
 - ・山鳩加工所運営事業
 - ・イルミネーション事業
 - 環境保全・美化事業
 - ・岩屋洞歩道整備、補修事業
 - ・ふれあいの森整備事業
 - ・戸沢地区環境整備事業
 - ・その他環境整備事業
 - 地域文化の継承等事業
 - ・裸参り事業
 - ・仁王、鹿島様等建立事業
 - ・その他伝承事業
 - 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・内陸線乗車促進事業
 - ・敬老を祝う会事業
 - ・国道105号線改良促進事業
 - ・デマンドバス利用事業
 - ・スポーツ団体活動事業
 - ・集いの場づくり推進事業
 - ・自然体験学習事業
 - ・紙風船夏祭り
 - ・紙風船上げ

- その他市長が認めた事業
 - ・事務費
 - ・備品

10. 事業の効果・実績

- 地域の特色を活かした産業振興事業
 - ・特産品開発事業
 - ・産業振興推進事業
 - ・山鳩加工所運営事業
- 環境保全・美化事業
 - ・岩屋洞歩道整備、補修事業
 - ・ふれあいの森整備事業
 - ・戸沢地区環境整備事業
 - ・その他環境整備事業
- 福祉マンパワー育成ほか地域運営体が必要と認める事業
 - ・内陸線乗車促進事業
 - ・敬老を祝う会事業
 - ・デマンドバス利用事業
 - ・スポーツ団体活動事業
 - ・集いの場づくり推進事業
 - ・自然体験学習事業
 - ・その他コミュニティ活動
- その他市長が認めた事業
 - ・備品購入費、修繕料
 - ・事務経費

11. 事業収支の状況

(収入)

項 目	決算額 (円)
(市) 交 付 金	1,691,378
雑 収 入	16
合 計	1,691,394

(支出)

項 目	決算額 (円)
賃 金	297,660
報 償 費	43,900
旅 費	7,542
需 用 費	396,640
消 耗 品 費	198,990
燃 料 費	3,400
光 熱 水 費	10,000
修 繕 料	63,250
印 刷 製 本 費	121,000
役 務 費	99,289
通 信 運 搬 費 (電 話)	10,000
通 信 運 搬 費 (切 手)	14,909
手 数 料	74,380
保 険 料	0
使用料及び賃借料	285,920
原 材 料 費	41,040
備 品 購 入 費	261,700
会 議 費	0
委 託 料	257,703
合 計	1,691,394

収入金額

1,691,394円 -

支出金額

1,691,394円 = 0円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

予算に対する執行率が低く、事業等の見直しを含め検討いただきたい。

指定管理施設支援補助金 (仙北市営田沢湖キャンプ場)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 有限会社 田沢湖自然体験センター
4. 補助金等交付金額 200,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(仙北市営田沢湖キャンプ場)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 8,832,080 円	② 6,856,450 円
収入減少額 ①－②	③ 1,975,630 円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 584,225 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 1,391,405 円	
補助金申請額（※2）	200,000 円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (かたまえ山森林公園)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 有限会社 田沢湖自然体験センター
4. 補助金等交付金額 200,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(かたまえ山森林公園)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 5,983,880 円	② 4,181,290 円
収入減少額 ①－②	③ 1,802,590 円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 1,802,590 円	
補助金申請額（※2）	200,000 円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (仙北市民浴場東風の湯)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 アロマ田沢湖
4. 補助金等交付金額 200,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(仙北市民浴場 東風の湯)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 13,602 千円	② 10,434 千円
収入減少額 ①－②	③ 3,168 千円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 3,168 千円	
補助金申請額（※2）		200 千円

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (仙北市自然ふれあい温泉館)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 アロマ田沢湖
4. 補助金等交付金額 1,000,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(仙北市自然ふれあい温泉館)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 19,514 千円	② 13,466 千円
収入減少額 ①－②	③ 6,048 千円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 6,048 千円	
補助金申請額（※2）	1,000 千円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (仙北市角館西宮家)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 西宮家
4. 補助金等交付金額 4,000,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(仙北市角館西宮家)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 36,254,933 円	② 15,518,789 円
収入減少額 ①－②	③ 20,736,144 円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 20,736,144 円	
補助金申請額（※2）	4,000,000 円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (仙北市都市農村交流施設)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 アロマ田沢湖
4. 補助金等交付金額 4,000,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(仙北市都市農村交流施設)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 82,086 千円	② 53,242 千円
収入減少額 ①－②	③ 28,844 千円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 28,844 千円	
補助金申請額（※2）	4,000 千円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (西木温泉ふれあいプラザクリオン)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 西木村総合公社
4. 補助金等交付金額 5,000,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(西木温泉ふれあいプラザクリオン)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 156,645,067 円	② 93,792,272 円
収入減少額 ①－②	③ 62,852,795 円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 62,852,795 円	
補助金申請額（※2）	5,000,000 円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

指定管理施設支援補助金 (花葉館・角館森林総合利用施設)

1. 補助金等の名称 指定管理施設支援補助金
2. 担当部課等名 総務部 事務事業総合調整室
3. 交付団体等 株式会社 花葉館
4. 補助金等交付金額 10,000,000円
5. 補助金等交付決定年月日 令和3年3月19日
6. 実績報告年月日 令和3年3月19日
7. 補助金等交付根拠等 仙北市指定管理施設支援補助金交付要綱
8. 事業の目的 新型コロナウイルス感染症の影響で収入額が減少している指定管理施設(花葉館・角館森林総合利用施設)に対して補助金を交付することにより、管理者の経営維持に資する。
9. 事業の内容 補助金の額は、平成31年3月から令和2年2月までの収入合計(指定管理料及び公共団体等からの委託金、給付金、支援金、補助金並びに助成金を除く。以下同様。)から令和2年3月から令和3年2月までの収入合計を控除した額(以下「収入減少額」という。)、また令和2年3月から令和3年2月までの間に、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用(以下「業務未執行等費用額」という。)がある場合は、収入減少額から業務未執行等費用額を控除した額(以下「費用引収入減少額」という。)それぞれに応じて、別表に掲げる額の範囲内で、管理者が申請する額とする。
10. 事業の効果・実績 施設管理者の経営維持に寄与した。

11. 補助金額の積算根拠（指定管理料及び公共団体等からの委託料等を除く収入実績）

期 間	前 年 H31年3月～R2年2月	本 年 R2年3月～R3年2月
収入合計額	① 241,796 千円	② 124,607 千円
収入減少額 ①－②	③ 117,189 千円	
業務未執行等費用額（※1）	④ 0 円	
費用引収入減少額 ③－④	⑤ 117,189 千円	
補助金申請額（※2）	10,000 千円	

※1 本年の期間において、当初予定していた事業等の予算のうち業務未執行等により支出していない未払い費用がある場合。

※2 ③又は⑤の額をもとに、以下の表が補助金の上限額。

収入減少額及び費用引収入減少額		補助金上限額
以上	未満	
0円	1,000 千円	0円
1,000 千円	5,000 千円	200 千円
5,000 千円	10,000 千円	1,000 千円
10,000 千円	20,000 千円	2,000 千円
20,000 千円	50,000 千円	4,000 千円
50,000 千円	100,000 千円	5,000 千円
100,000 千円		10,000 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。

花葉館・角館森林総合利用施設 (公の施設の指定管理者)

1. 施設 の 名 称 花葉館・角館森林総合利用施設
2. 施設 の 所 在 地 仙北市角館町西長野古米沢30-19
3. 担 当 部 課 等 名 農林商工部 農林整備課
4. 根 拠 条 例 等 仙北市花葉館条例
仙北市森林総合利用施設条例
5. 設 置 目 的 仙北市の歴史、文化、伝統及び特産物を通して都市との交流を推進し、山村地域の活性化を図るため、仙北市交流促進センター、仙北市地域特産物提供体験施設、仙北市交流滞在施設及び仙北市曲家（4施設を総称して「花葉館」という。）を設置する。
市民の健康増進と林業定住化促進のため、仙北市角館森林総合利用施設を設置する。
6. 開館時間及び休館日 開館時間：入浴はAM5:00～7:30、AM9:00～PM10:00
休館日：年中無休（不定期にメンテナンス休館有り）
7. 施設 の 概 要 仙北市交流促進センター
仙北市地域特産物提供体験施設
仙北市交流滞在施設
仙北市曲家
仙北市角館森林総合利用施設

敷地面積 37,019㎡
8. 指定管理者選定方法 公募
9. 指 定 管 理 者 名 株式会社 花葉館
10. 指 定 期 間 平成29年4月1日～令和4年3月31日 5年
11. 指 定 管 理 料 令和2年度 15,840,000円
12. 利 用 料 金 制 導入済
13. 指定管理者の主な業務
 - ・施設の運営に関する業務
 - ・施設及び設備の維持及び修繕に関する業務
 - ・利用料金に関する業務

- ・施設を通じた保健休養と林業経営の合理化に関する業務
- ・上記に掲げるもののほか、市長が施設の管理上必要と認める業務

14. 令和2年度決算状況

(収入)

項目	決算額(千円)
指定管理料	14,400
利用料金収入	79,964
その他の収入	43,812
合計	138,176

(支出)

項目	決算額(千円)
人件費	81,203
光熱水費	23,797
設備等保守点検費	6,825
清掃・植栽管理・警備等	4,743
施設維持修繕費	5,311
事務費	13,833
その他	28,349
合計	164,061

※消費税等を除く。

収入金額

支出金額

138,176千円 - 164,061千円 = △ 25,885 千円

監査委員の意見

関係書類等により、適切に処理されているものと確認した。
経営改善については、今後の議論に期待したい。